



はなみずき

mail:wjls@wjls.org http://www.wjls.org/

ご卒園おめでとうございます

校長 東間 義孝

本日、ワシントン日本語学校幼稚部の卒園式を行います。幼稚部を卒園される39名の皆さん、保護者の皆様、ご卒園おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。



今年度の卒園児の中には、令和6(2024)年9月に開設した年中組に入学した第1期生もいます。どの子も、日本語環境の幼稚部での活動や生活を通じて、先生や友だちと触れ合いながら、心も体も大きく成長しました。

子どもたちの成長の喜びを、卒園式で保護者の皆様と共有できることを大変うれしく思っています。4月から本校小学部に入学する子、新たな選択の道を歩む子と、それぞれ分かれていますが、これからも伸び伸びと健やかに成長されることを祈っております。



校舎内がお祝いムードに

日本の教育課程に準拠する WJLS は、3月・4月の年度末や年度初めには、卒園式や卒業式、入学式という大切な行事が続きます。

そこで、生徒会が全校の児童生徒に、皆でおめでとうの気持ちを表そうと呼びかけ、さくらの「お祝いの木」を完成させ、職員室横に展示していました。3月に卒園・卒業する児童・生徒たちだけでなく、新たに4月に入園・入学する児童に向けても、お祝いの言葉をさくらの木の花と葉に込めています。たくさんの心のこもった温かなメッセージが飾られています。

「お祝いの木」は、3月14日は卒園式会場、21日は卒業式会場に展示する予定です。



米国日本通運株式会社は2022年1月より、
社名を**NXアメリカ株式会社**へ変更致しました。



帰国の際の引越はNXアメリカにお任せください

お問い合わせ、お申込みはNXアメリカ ワシントン営業所まで

TEL: (703)-661-8326 (日本語ダイヤル)

URL: <http://www.nittsu.com/hikkoshi>



生徒会ありがとう

3月7日、本年度最後の生徒会会議が開かれ、活動の振り返りやまとめを行いました。

青空ピクニックや美化月間、先述のお祝いのお木づくりなど、全校を巻き込んだ活動の企画や準備を、本当にがんばってくれました。また、学年を越えての交流や一つのことを皆で取り組む様子を見て、学校全体のために役立ったのではないかと、盛り上げることができたのではないかと、手ごたえを感じていました。



最後に、私から一人一人に感謝状を渡しました。自分たちの学校を、自分たちの手で豊かにしていくことができるという思いや経験を、今後も生かしてほしいと願っています。



図書館は大賑わい

読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。

2024年度から、全ての学部で、読書に対する児童生徒の意識を高め、全ての教育活動の中で読書活動を推進していく「読書活動の推進」を進めています。(※ビブリオバトル参加学年の拡大も含む) 特に、低学年の時期から日本語の本に親しむことが重要と考え、幼稚園や小学校1～3年生については、合科の時間に15分の読書の時間を位置づけたことで、本に親しむ習慣が身に付いてきているようです。

それは、次の貸出冊数の推移からも読み解くことができます。(子どもと保護者の合算)

*2023年度 20,436冊

*2024年度 29,709冊

*2025年度 29,820冊

今年度は、1月末から2月初めの歴史的な寒波の襲来により、図書の貸し出しや返却に制限が生じた中、昨年実績より増えていることは、驚きでした。

本校が推し進める、国語力向上ベーシックプランの下支えとなる、日本語に浸る読書活動が着実に定着、向上していることは大変素晴らしいことです。これも、子どもたちや保護者が読みたくする蔵書本を充実させ、大賑わいの図書館を円滑に運営している図書職員のウエスト先生や図書当番の皆さんのお力があってこそのことだと思っています。

～学びのーコマ～

卒業を控える高等部2年の教室で、卒業エッセイを紹介し合うスピーチを、国語の授業で行っていました。WJLSに通い続ける苦労や喜び、そして今思うその意義や価値、感謝を心のこもった自分の言葉で伝えていました。

この後、卒業文集にまとめられるそうです。楽しみです。

